

# 松山市教育会情報

発行所 松山市教育会  
松山市祝谷町1-5-33  
☎ 089-933-0354  
発行者 松田邦雄  
編集 調査研究部

**会員の皆様、健康を保持し充実した教育会活動に参加しましょう。**



会長  
松田邦雄



「子規さん俳句かるた」より

松山市教育委員会 編  
松山市立子規記念博物館 監修

教育会の会長を担当させていただいて2年目を迎えました。会員の皆様、お変わりなく、充実した日々をお過ごしのことと拝察いたします。本年も手を取り合って、教育会の活動に御参加いただきますよう御期待いたしております。

4人の副会長さん、9人の区OB理事さん、現職の9人の理事さん・専門部員さん、2人の監事さん、それに事務局のお二人さん、日頃からの御協力、御支援ありがとうございました。本年度もよろしく願いをいたします。最後になりましたが、各支部の支部長さんを始めとする役員の皆様、事務局長さん方、御多忙でしょうがよろしく願いいたします。現職・OBの皆さんが一緒に活動し、児童・生徒・保護者と接触する機会が多いだけに、地道な活動を御期待いたしております。

さて、26年度の当初の課題は、OB新入会員の減少傾向改善でありました。この件につきましては、県教育会の御配慮・御指導により、12月に開催されました「平成26年度退職準備セミナー」の後に時間をいただき、H27年3月に退職される松山市教育会の会員の皆さんに、松山市教育会の活動について改めて御説明させていただきました。そして、松山市教育会の各支部長さん・事務局長さんのお骨折りで、入会者の減少傾向にストップをかけることができました。OB会員となられた皆さんが有意義な活動ができますよう頑張っていきたいと思っております。

次に取り組みましたことは、活動の活性化でありました。OB会員が減少したことや高齢化が進んでいる現況から、活動に陰りが生じてきています。そこで、支部合同の活動やブロック合同の活動に積極的に参加するよう働き掛けてきました。幾つかのブロックでは、積極的な活動がなされ変容が見られるようになりました。そこで、27年度には、ブロック活動費の加算をし、30,000円とすることの検討を進めています。

さらに、27年度からは、県教育会の御助言・御指導をいただきまして、県教育会事務局のHPに愛媛県下の「各地区教育会の活動だより」のコーナーを開いていただくことになりました。これにより各教育会間の交流が進むことを期待しております。各支部長さん、ブロック理事さんの活動計画ができましたら、情報提供や活動参加・受け入れ等で御協力をお願いいたします。

また、3部長さんが担当される事業におきましても、「各地区教育会の活動だより」のコーナーに情報を載せ、交流の機会が広がるようお願いをいたしたいと思っております。

会員の皆様におかれましては、前記のHPのコーナーに注意し、各地区の活動情報を手に入れられ、参加申し込みをされまして、一緒に有意義な活動ができますことを願っております。

## 平成26年度 会務並びに事業報告

松山市教育会

## 1 会員構成

		平成26年度	平成25年度	増減	備考
正会員	現職	2,191名	2,205名	△14名	会費納入者数
	O B	994名	1,038名	△44名	
特別会員(O B)		23名	20名	3名	
準会員		4名	4名	0名	元会員家族
賛助会員(PTA等)		17名	23名	△6名	
合計		3,229名	3,290名	△61名	

## 2 役員(任期2年の1年目)

会長	松田 邦雄	副会長	楠本 雅人
副会長	高橋 猛	監事	畑中 靖祥
副会長	白濁 康隆	監事	高須賀 清
副会長	窪田 一生		

※理事・専門部員は省略

## 3 行事報告

月	日	行事名	概要
4	1	退職会員名簿作成申込書	前年度末退職会員から支部を通じて提出
4	22	会計監査	監査
4	22	役員会(会長・副会長)	事業報告・決算・活動方針・予算案等の審議
5	9	第1回 理事会・専門部会	総会資料の審議
5	13	総会役員打合せ会	総会運営の審議
5	17	定期総会	事業報告・決算・活動方針・予算・役員選出(全議案原案通り可決)
5	17	会費集金開始	納入期限 7月5日
6	6	第2回 理事会・専門部会	部編成・活動計画・支部長会資料審議
7	4	第1回 支部長会	専門部の活動計画・教育功労者選考の時期の変更
7	31	教育講座①	ネット問題(國久保 浩二先生)
8	6	教育講座②	心理技法(渡邊 俊先生)
8	7	日連教徳島大会	～8月9日(徳島市立文化センター)
8	26	支部活動費支給	～9月13日
8	29	高齢者慶祝記念品配布	～9月15日 支部長(事務局長)を通じて本人の元へ
9	4	教育功労者推薦委員会	推薦者審議
9	10	第3回 理事会・専門部会	教育功労者選考、まつやま教育フォーラム等運営審議
9	26	第2回 支部長会	夏季行事報告・教育功労者推薦の件、懇親会
11	1	えひめ教育の日推進大会	今治市で開催
11	8	まつやま教育フォーラム26	「ナザ 大地から来た少年」坊っちゃん劇場アウトリーチ事業部
11	14	役員会	本年度事業の反省と来年度事業の方向付け
1	25	松山市青少年育成市民大会	松山市教育会に10名の参加要請
2	6	第4回 理事会	本年度の反省と来年度の計画
2	19	第3回 支部長会	本年度の反省と来年度の計画

## 4 主要行事及び専門部活動

## (1) 「まつやま教育フォーラム26」

11月8日(土曜日)「えひめ教育の日」関連行事

ア 開会式報賞者(8名)

イ 講演会 演題 「ナザ 大地から来た少年」

参加者 113名

講師 坊っちゃん劇場アウトリーチ事業部

ウ 懇親会 参加者 50名(内、高齢慶祝者11名出席)

## (2) 調査研究部

ア 教育講座

## ① 「ネット問題講座」

7月31日(木曜日) 40名出席

講師 県総合教育センター

國久保 浩二 先生

## ② 「心理技法講座」

8月6日(水曜日) 70名出席

講師 県総合教育センター

渡邊 俊 先生

イ 会報「松山市教育会情報」

83号(6月1日発行) 84号(10月1日発行)

85号(2月1日発行)

ウ 「文教月報」執筆協力

## (3) 福利厚生部

ア 文化講座

(ア) 俳句交換会 毎月 講師 吉田 晃先生

11名 講師 近藤 良郷先生

(イ) ヨガ講座 月1回(第2土曜日午後)

15名 講師 藤本ヨガ学院の先生

(ウ) 川柳教室 月1回(第3水曜日)

15名 講師 関谷 省三先生

(エ) 囲碁将棋教室 月1回

20名 将棋講師 大場 武志先生

イ 慶弔関係

(ア) 高齢慶祝者

傘寿 (本年度中に満80歳を迎えられた方)  
50名

白寿 (本年度中に満99歳を迎えられた方)  
0名

(イ) 教育功労者平成25年度分) ……総会にて表彰

県表彰 菅田 顕 氏 (清水)

市表彰 大塚 安彦 氏 (雄新中)

藤本 宣彦 氏 (味酒)

(ウ) 報賞者 (本会役員在任4年以上の退任者)  
……フォーラムにて表彰

OB会員 5名

現職会員 3名

(エ) 現職表彰祝金該当者

文部科学大臣教育者表彰 2名

文部科学大臣優秀教職員表彰 3名

愛媛県優良教員表彰 7名

愛媛県教育選賞表彰 1名

(オ) 会員物故者

会員 43名 (含現職会員 4名)

(4) 対策部

ア 教育を語る会………1月17日 (土曜日)

※ 市教研と共催で実施

講演 「自己指導能力育成を核とした生徒指導へ」

講師 愛媛大学教育学部教授 白松 賢 氏

イ 松山市青少年健全育成市民大会参加



## 平成27年度 活動方針並びに事業計画

松山市教育会

### 1 活動方針

#### (1) 組織の活性化

- ・支部活動及び地域ブロック活動の充実・強化
- ・現職会員とOB会員との連帯提携の緊密化
- ・本支部間の連絡の緊密化
- ・新退職者及び未加入者の入会促進と賛助会員の勧誘による組織の充実・強化

#### (2) 会員の親和と厚生・研修活動の充実

- ・調査研修活動の充実
- ・広報活動の充実
- ・現職会員の研修活動への支援強化  
（「教育講座」の充実）
- ・会員相互の親和連携の推進

#### (3) 関係諸団体・地域社会との連携強化

- ・「えひめ教育の日」への参加協力と愛媛県教育会活動との連携
- ・青少年の健全育成活動と関係諸機関との連携
- ・公民館等の社会教育活動との連携
- ・学校教育活動への協力と支援

### 2 事業計画

#### (1) えひめ教育の日記念「まつやま教育フォーラム27」11月14日（土曜日）

- ・開会式  
開会式の中で、本会運営に貢献された役員の報賞を行う。
- ・講演会  
教育講演会等  
（形式・内容等を検討中）
- ・懇親会  
教育功労者・報賞者・高齢慶祝者の祝贺および会員の懇親を行う。

#### (2) 調査研究活動

- ・教育講座の開設夏季休業中に2回程度
- ・松山市教育研究大会に対する援助・協力  
（第32回市教研大会）

- ・組織局（壮年・青年部）への研修補助
- ・日連教大会への参加（研修補助）
- ・会報「松山市教育会情報」の充実  
（年3回発行）  
86号（6月1日発行）  
87号（10月1日発行）  
88号（2月1日発行）
- ・「文教月報」執筆協力

#### (3) 福利厚生活動

- ・各種同好グループの活動に対する育成援助

##### ア 囲碁将棋教室

月1回（第1土曜日午後）

講師 大場 武志先生（将棋）

##### イ 俳句交換会

毎月 講師 吉田 晃先生

講師 近藤 良郷先生

##### ウ ヨガ講座

月1回（第2土曜日午後）

講師 藤本ヨガ学院

（協坂 恭子先生）

##### エ 川柳教室

月1回（第3水曜日午後）

講師 関谷 省三先生

##### オ 詩吟講座（検討中）

- ・慶弔関係

##### ア 高齢慶祝者

傘寿（本年度中に満80歳になられる方）49名

白寿（本年度中に満99歳になられる方）3名

##### イ 物故者への弔慰（支部長と連携）

#### (4) 対策活動

- ・「教育を語る会」の企画・運営  
（市教研と共催）
- ・「松山市青少年育成市民会議」との連携・協力
- ・教育関係諸機関・地域社会との連絡提携とボランティア活動の推進

## 平成27年度 松山市教育会役員名簿

役職名	氏名	学校名・支部名	出身役職名	備考
会長	松田邦雄	湯築	O B	
副会長	高橋猛	石井東	O B	
副会長	大江保	南中	市教研会長	新規
副会長	窪田一生	味酒小	小校長会長	
副会長	隅田浩	津田中	中校長会長	新規

## OB

役職名	氏名	支部名	出身役職名	備考
1 区理事	渡部英綱	八坂	O B	
2 区理事	伊賀上郁夫	桑原	O B	
3 区理事	越智栄蔵	余土	O B	
4 区理事	金子房江	中島	O B	
5 区理事	石丸正	堀江	O B	
6 区理事	平野忠司	湯山	O B	
7 区理事	藤岡敬二	椿	O B	
8 区理事	堀内秀樹	窪田	O B	新規
9 区理事	横田勇三	北条	O B	

## 現職

役職名	氏名	学校名	市教研役職名	備考
理事	横田公博	みどり小	市教研副会長	新規
理事	能瀬克彦	北中	市教研副会長	
理事	森本久美	五明小	市教研副会長	新規
理事	石丸誠司	久米小	研究部長	新規
理事	砂田孝夫	味生第二小	文化部長	
理事	有森和明	日浦中	法制対策部長	新規
理事	道上修二	道後小	情宣部長	
理事	山本和子	正岡小	編集部長	
理事	武田知行	北久米小	福利厚生部長	
専門部員	黒田孝浩	坂本小	壮年部代表男	新規
専門部員	久保田仁美	余土中	壮年部代表女	新規
専門部員	玉井淳博	新玉小	青年部代表	
専門部員	福井勝弘	雄新中	事務職員部代表	
専門部員	三好尊史	立岩小	へき地・小規模校部代表	新規
専門部員	白山八重	湯築小	養護教員部代表	新規
専門部員	沖田知子	垣生小	栄養職員部代表	
専門部員	山中茂明	湯築小	小学校教頭会代表	新規
専門部員	齋藤昭二	勝山中	中学校教頭会代表	新規

役職名	氏名	学校名	市教研役職名	備考
監事	畑中靖祥	高浜	O B	
監事	森田悦雄	久米中	市教研監事	新規
事務局	清水謙三	愛媛文教会館内	市教研事務局	新規
	大田宏美			

# 支え、支えられて

## ～学校との協働ボランティア活動「新1年生の生活支援」～

松山市教育会石井東支部 高橋 猛

私たち石井東支部OBは会員30名で組織していますが、会員相互の連帯感の深まりや活動内容の拡大に課題を感じています。そのような中、学校との協働で子どもたちを支える活動に新たな活路を求め頑張っています。

### 1 目的

入学した新1年生が一日も早く学校生活に慣れ、安心して学習に励むことができるよう学校生活を支援する。

### 2 期間・時間

- 4月9日(入学式の翌日)から4月末日までの1ヵ月
- 午前7時30分(登校時)から9時30分(1校時後の休憩時間)までの2時間

### 3 支援内容

- 朝の準備(靴や傘の整頓、ランドセルの片付けなどの支援)
- 学習習慣の確立(姿勢、鉛筆の持ち方、作業などの支援)
- 休憩時間の過ごし方(トイレ使用の手順、安全な過ごし方、廊下歩行などの支援) 等々

### 4 支援スタッフ

基本的には一日1学級1名(計4名)が必要なため、およそ2倍近くのスタッフを募り、分担して1ヵ月間の支援計画を立てる。スタッフ不足のため、近隣の教育会OBや地域の方の協力も得ている。

### 5 支援を通しての所感

- 傘の整頓という些細な一場面をとっても、新入児にとっては、傘のたたみ方・巻き方・縛り方・置き方等々、たくさんのハードルを超えないといけないことが分かる。
- トイレの使用も、和式用の経験が少なく、流れる水の大きな音が怖くて一人で用を足せない児童もいる。
- 学習以外でも、児童一人一人の抱える不安や課題は個々様々で、それらを一人の担任が抱え支援していくことは大変なことである。
- 久しぶりに可愛い子どもたちに関わり、活力や喜びをもらったような感じがする。

等々

この活動は、昨年度から学校からの依頼を受けて立ち上がったものですが、手探り状態で進めながらも、大きな意義を感じています。

新入児童を支えることで、少しでも子どもや保護者の不安や悩みを和らげ、先生方の手助けとなり、それらを通して私たち教員OBにも喜びと活力を与えてもらえるものとなっています。

この他、夏休み3日間の学習プリント丸付け作業(高学年)や年間通しての登下校安全見守り活動などにも取組を始めています。

互いに支え、支えられる相乗効果の関係(活動)を、今後さらに充実・拡大できるよう会員皆で頑張っていきますので、他支部からの御助言・御支援をお願いします。



## 文化講座紹介

—二十六年年度会員の作品—

## ●俳句

夏の月娘になりし母照らす

池田 本庄

萩垂るる川のぼりゆく小舟かな

大木 フク子

ふる里へ続く線路や草青む

小池 郁子

老いぬれば静かに生きむ心太

河野 博

広告紙角きつちりと雛を折る

松本 豊香

春めきて楽焼釜の火を入れる

田中 勝

四角うに部屋を巡りてやんま去る

姫野 だるま

炎天ののしか、れるを背負ひゆく

増元 晶尚

冬雲や千の杖立つ結願寺

松任谷由実男

飛花落花橋にも袂ありにけり

三好 靖子

## ブロック紹介

来年もまた、「そらともし」で会いましょう

第8ブロック理事 池田 辰夫

第8ブロックは、久米・小野・北久米・福音寺・窪田の小学校5校と、久米・小野の中学校2校計7校からなる地域である。そして東南には、四国の霊峰石鎚山をはじめ、四国山脈を仰ぎ見る自然環境に恵まれ、来住廃寺をはじめ、歴史的な文化財豊かな地域である。かつては、これらの校区は、のどかで豊かな農村地域であったが、現在は、松山市東部の一大住宅地域となり、急激な都市化への進展が見られている。本年度は、窪田支部が理事を、久米支部が世話役を引き受けることになっている。そして、年4回の支部長会のあと、ブロック会を開いて、各支部での取組の紹介や諸行事を連絡し合い、参加を呼び掛けることにしている。

今回、第8ブロックでの恒例の行事となっている情報交換会及び懇親会についてお知らせしたい。

この会は、松山市南久米町の「東道後温泉（そらともし）」で開催された。各支部とも、それぞれ、年に1回の総会が開かれ、行事報告、会計報告、役員選出、意見交換等があり、そのあと盛大に懇親会が行われたことが報告された。ある支部では、「歩こう会」（第2回目）と称した、会員の親睦を深めることを目的とした研修会を実施した。コースは（北久米－石手－道後）で途中、石手寺、伊佐爾波神社、子規記念博物館等の名所旧跡を巡り、本当に楽しく、OB会員と現職会員が親睦を図り、絆を深めることができる、意義のある一日であったと思っている。

以上、各支部長より、活動内容の発表があり、乾杯に続いて、OB会員と現職会員が、なごやかな雰囲気の中で、食事をしたり、酒を酌み交わしたりしながら、情報や意見を交換し、会員相互の親睦を深めるとともに、課題を共有して、支部間の連携を図り、次年度の活動への発展を期待しているところである。時間が経つのも忘れる程、話が盛り上がり、名残りつきないうち、閉会の言葉を聞き「来年もまた、そらともしで会いましょう」と別れを惜しみながら散会した。



懇親会会場「そらともし」